

とが心配される。実質市債費残高の削減や事務事業の再構築、民間活力の導入などの目標とする行政運営方針の「行財政改善緊急3カ年計画」を策定するよう提案する。

市長 ストレートにその計画を立案するには、検討の余地があります。ただ、この視点は非常に重要視しなければなりません。提案を頂いたことを十分踏まえて対応していき、新総合計画策定には、財政計画を踏まえ、具体的に方向付けていきます。

消防団編成いつ行う

問 消防団の地区編成の見直しについて、勤務地の遠隔化、担い手となる若い世代の減少などの理由から(団員が)減少しているのも事実だが、6地区の住居がなくなり消防団員の士気(低下)と戸惑いが生じている。地区編成変更はいつ行うのか。

市長 近い将来、担当地域の見直しをします。基本的には、住宅再建の状況を見ながら消防団と協議をして進めていきます。

問 玉浦地区は、阿武隈川もあることから風水被害が非常に心配である。玉浦を守るためにも対応を急ぐべきではないか。

市長 玉浦地区の消防の見直しについては、消防団と十分話し合いながら、できるだけ早く対応をしていきます。



消防団の法被

電力料金の値上げ申請



日本共産党
松田 由雄

料金の減免の要請を

問 東北電力は、原子力発

震災復興に関連して



改革・公明・初心
穴戸 幸次

問 災害危険区域指定地から指定区域外市街化調整区域への移転に対する建築基準の緩和措置について伺う。

市長 今回の震災により都市計画法開発許可制度において、東日本大震災により被災し全壊となった建築物の移転に関する項目が追加され、一定の要件全てに該当するものは市街化調整区域への建築が許可されることになっていきます。

危険区域土地利用は

問 災害危険区域指定地内の買い取りと土地利用計画について伺う。

市長 平成24年12月定例会において、海岸部一帯を災害危険区域として指定させていただきました。当該区域のうち、移転促進区域については、防災集団移転促進事業に伴う住宅用地等の買い取りを進めていくことにしています。それ以外

その他の代表質問

問 慰霊碑の建立について伺う。

市長 市民の方々や関係者の皆さん方のご意見を頂きながら、十分検討していきたいと思えます。

沼田健一 (岩沼政策フォーラム)

- ▼岩沼市の慰霊碑建立
- ▼集団移転の完成時の落成式典

松田由雄 (日本共産党)

- ▼市長の政治姿勢
- ▼公契約条例の制定
- ▼穴戸幸次 (改革・公明・初心)

▼私道等の整備補助金交付要綱の見直し